

**練馬区立美術館・貫井図書館改築等基本設計候補者選定プロポーザル
審査結果等について**

1 プロポーザルの経過

実施要項等の公表	令和4年8月1日（月）～
質問受付期間	令和4年8月1日（月） ～8月15日（月）
質問回答	令和4年8月25日（木）
参加表明書等提出期限	令和4年9月5日（月）
事務局審査（資格確認） 結果通知発送	令和4年9月15日（木）
提案書等提出期間	令和4年9月16日（金） ～10月14日（金）
一次審査	令和4年11月4日（金）
一次審査 結果通知発送	令和4年11月11日（金）
二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング、最終審査）	令和4年12月3日（土）
二次審査 結果通知発送	令和4年12月21日（水）

**2 練馬区立美術館および練馬区立貫井図書館改築等基本設計候補者選定委員会委員
（以下、「選定委員」という。）**

	分野	氏名	肩書等
委員長	美術館	秋元 雄史	練馬区立美術館長
副委員長	建築	三宅 理一	建築史家、東京理科大学客員教授、 （一社）日本建築文化保存協会理事
委員		西沢 立衛	建築家、横浜国立大学大学院教授、 （有）西沢立衛建築設計事務所代表
委員		乾 久美子	建築家、横浜国立大学大学院教授、 （有）乾久美子建築設計事務所代表
委員	図書館	野口 武悟	専修大学教授、放送大学客員教授
委員	地元 関係者	江村 健二	サンツ中村橋商店街振興組合理事長
委員		関口 登美雄	練馬区貫井町会長
委員	行政	宮下 泰昌	練馬区技監
副委員長		小金井 靖	練馬区地域文化部長

選定委員会事務局：練馬区地域文化部美術館再整備担当課

3 審議の経過

(1) 第1回選定委員会

実施日：令和4年7月1日（金）

概要：選定委員の委嘱、プロポーザル実施要項などについて審議を行った。

(2) 事務局審査

実施日：令和4年9月6日（火）～9月15日（木）

概要：参加表明書を提出した25者について、実施要項に基づき参加資格等の確認を事務局で行い、24者を通過とした。

(3) 第2回選定委員会

実施日：令和4年11月4日（金）

概要：一次審査を行い、提案書等を提出した22者のうち、6者を一次審査通過者とした。

(4) 第3回選定委員会

実施日：令和4年12月3日（土）

概要：二次審査（公開プレゼンテーション・ヒアリング後、非公開にて最終審査）を行い、評価点の最も高い者を設計候補者、次に高い者を次点候補者として選定した。

4 審査結果

(1) 事務局審査

実施要項における「3参加要件等」の各項目により、参加資格等を満たさない、あるいは欠格事項に該当するものがないか、事務局が参加表明書等により確認した結果、該当した1者について失格とした。

(2) 一次審査

提案書、実施方針（基本設計工程計画含む）について、建築、美術館、図書館の各分野の専門家である選定委員5名による匿名審査を行った。各委員が評価基準に基づき、与えられた持ち点を評価の高い候補者へ1点ずつ付与し、その結果を踏まえて討議を行う審議を3回行った。なお、討議にはオブザーバー2名（行政分野選定委員）も加わった。

審査の結果、以下の6者が一次審査通過となった。

【一次審査通過者（参加表明書提出順）】

- ・株式会社高橋一平建築事務所
- ・株式会社山本理顕設計工場
- ・有限会社阪根宏彦計画設計事務所
- ・株式会社藤本壮介建築設計事務所
- ・西澤・畝森設計共同体
- ・株式会社平田晃久建築設計事務所

(3) 二次審査

① プレゼンテーション・ヒアリング

練馬区役所本庁舎アトリウム地下多目的会議室にて、一次審査を通過した6者について、1者ずつプレゼンテーションを15分、選定委員によるヒアリングを30分、公開（傍聴者81名）で行った。

② 最終審査

選定委員9名により、プレゼンテーション・ヒアリングの内容を踏まえて、提案書、実施方針（基本設計工程計画含む）、実施体制、実績など、評価基準に基づく総合評価を非公開で行った。合議により選定委員会としての評価点を決定し、評価点の最も高い者を設計候補者、次に高い者を次点候補者として選定した。

- ・設計候補者：株式会社平田晃久建築設計事務所
- ・次点候補者：西澤・畝森設計共同体

※ 審査結果（評価点）については別表のとおり。

※ 選定委員会の講評については別紙参照。

練馬区立美術館・貫井図書館改築等基本設計候補者選定プロポーザル審査結果

評価項目等		配点	応募事業者（二次審査参加者）					
			(株)平田晃久建築設計事務所	A	B	C	D	E
事業者の安定性・継続性		5	3	3	4	3	2	3
業務実績		5	4	4	4	5	4	3
区内事業者		5	0	0	0	0	0	0
実施体制	技術者の人数	2	2	2	2	2	1	2
	有資格者数	3	3	3	3	3	3	3
担当者評価	管理技術者	10	8	8	8	8	8	8
	意匠担当者	10	8	8	8	8	8	6
	その他担当技術者	10	10	10	10	8	8	6
実施方針		15	12	12	12	12	12	9
提案書	①まちと一体となった美術館	45	45	36	36	36	36	27
	②コンセプトを実現する空間づくり、融合による相乗効果	40	32	40	32	32	32	24
	③施設運営や利用者の視点に立った工夫	35	28	28	28	28	28	21
プレゼンテーション・ヒアリング		10	10	8	10	8	8	6
見積金額		5	5	5	5	5	5	5
計		200	170	167	162	158	155	123

※評価点順にA～Eとしています。